

県内学校ミニ・ニュース (浦安市立浦安中学校)

本校は昭和22年に東葛飾郡浦安町立浦安中学校として開校し、本年度で創立77年目を迎える市内で最も歴史と伝統のある学校です。キャリア学習や地域の祭りへの参加など、地域と連携した教育活動を展開しています。

浦安市教育ビジョンの目指す子ども像の1つとして、「人や社会との積極的な関わりを通して、多様な人や文化に対する理解を深めること」があります。本校では、2年生の社会科の授業で取り扱った内容の発展的な学習として、中国・四国地方の過疎等の社会的課題を解決するための「地域おこし」についてアイデアをまとめ、オンラインで山口県周防大島町立周防大島中学校の生徒に発表を行いました。周防大島中学校の生徒からも感想がとどき、交流を通してお互いの地域についての理解を深めました。



授業のねらいを確認



お互いの学校紹介



周防大島のキャラクターも登場



浦安中学校の発表を聞き、周防大島中学校生徒が感想を述べ、意見交流を行いました。



今回の交流学习では、中学生の視点から実際に直面する課題は何なのかを明らかにし、持続可能な社会の実現に向けて、当事者意識をもつことができました。意見交流に続いて、周防大島町政策企画課の方からお話を聞く機会をいただき、昔ながらの周防大島を大切にしたいという思い、資金面の難しさや実際の町おこしの効果などについて説明を受け、オンラインの良さを生かした活動も充実させることができました。

地理的な位置や文化等が全く異なる地域であっても、

「郷土に対する思い」はどの地域でも共通していることを理解し、本校の生徒にとっても「ふるさとうらやす」の今や未来について考える貴重な機会となりました。



周防大島町役場の方から実際の施策についての説明